

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第2部門第5区分
 【発行日】令和4年1月26日(2022.1.26)

【国際公開番号】WO2019/207422
 【公表番号】特表2021-518830(P2021-518830A)
 【公表日】令和3年8月5日(2021.8.5)
 【出願番号】特願2020-560181(P2020-560181)
 【国際特許分類】

B 6 0 C 19/00(2006.01)

10

【F I】

B 6 0 C 19/00 J
 B 6 0 C 19/00 B

【誤訳訂正書】

【提出日】令和4年1月18日(2022.1.18)

【誤訳訂正1】

【訂正対象書類名】特許請求の範囲

【訂正対象項目名】全文

【訂正方法】変更

20

【訂正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

空気入りタイヤ(1)であって、

1枚のみのボディプライ(3)からなるトロイダルカーカス(2)であって、前記ボディプライ(3)は、部分的に折りたたまれているために2つの側面フラップを備え、各フラップにおいて、前記ボディプライ(3)の縁部は、前記ボディプライ(3)自体の中間部分に当接するトロイダウカーカス(2)と、

2つの環状ビード(4)であって、各環状ビード(4)は、前記ボディプライ(3)で囲まれ、ビードコア(5)およびビードフィルラ(6)を備える環状ビード(4)と、
 環状トレッド(7)と、

30

少なくとも1つのトレッドプライ(9)を備えるトレッドベルト(8)と、

前記トレッド(7)と前記ビード(4)との間で前記ボディプライ(3)の軸方向外側に配置された一対のサイドウォール(11)と、

前記ボディプライ(3)の軸方向外側で、前記サイドウォール(13)の径方向でより内側に、前記ビード(4)に配置された一対の摩耗ゴムストリップ(12)と、

トランスポンダ(13)であって、前記トランスポンダ(13)は、前記ボディプライ(3)のフラップに、前記ボディプライ(3)と接触して配置され、前記ボディプライ(3)の縁部(19)の径方向でより内側に配置されたトランスポンダ(13)と、を備え、前記ボディプライ(3)の各フラップは、前記トレッドプライ(9)の下で径方向に終端し、前記ボディプライ(3)の各フラップにおいて、前記ボディプライ(3)の前記縁部(19)が前記トレッドプライ(9)と接触し、

40

前記トランスポンダ(13)が、径方向で前記ボディプライ(3)の前記縁部(19)と前記ビードフィルラ(6)の径方向外側の縁部(20)との間に配置され、

10mmより大きい第1径方向距離(D4)は、前記トランスポンダ(13)の径方向外側の端部と、前記ボディプライ(3)の前記縁部(19)との間に設けられ、

10mmより大きい第2径方向距離(D5)は、前記トランスポンダ(13)の径方向内側の端部と、前記ビードフィルラ(6)の径方向外側の前記縁部(20)との間に設けられていることを特徴とする、空気入りタイヤ(1)。

【請求項2】

50

請求項 1 に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) の各端部は、前記空気入りタイヤ (1) の断面の高さ (H) の中間面 (M) から 1 0 m m 未満の第 3 径方向距離 (D 1 、 D 2) に配置されている、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 3】

請求項 1 または 2 に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、バンド (2 1) 内に含まれ、前記バンド (2 1) が、前記空気入りタイヤ (1) の前記断面の前記高さ (H) の前記中間面 (M) 上でセンタリングされ、1 6 ~ 2 4 m m の間の、好適には 2 0 m m の径方向の振幅 (A) を有する、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 4】

請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、軸方向で前記ボディプライ (3) の前記フラップの内部に配置されている、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 5】

請求項 4 に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、軸方向に両側で前記ボディプライ (3) の対応する部分と接触する、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 6】

請求項 1 ~ 3 の何れか一項に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、軸方向で前記ボディプライ (3) の前記フラップの外部の上に配置され、軸方向内側で前記ボディプライ (3) の対応する部分と接触し、軸方向外側で前記サイドウォール (1 1) の対応する部分と接触する、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 7】

請求項 1 ~ 6 の何れか一項に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、前記サイドウォール (1 1) が存在し、前記摩耗ゴムストリップ (1 2) が存在しないゾーンに配置されている、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 8】

請求項 1 ~ 7 の何れか一項に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) はスリーブ (1 7) 内に挿入され、前記スリーブ (1 7) は、重ね合わされて一方が他方に押し付けられた 2 つのゴムストリップ (1 8) からなる、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 9】

請求項 8 に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記スリーブ (1 7) の前記 2 つのゴムストリップ (1 8) は前記トランスポンダ (1 3) よりも 1 ~ 2 m m 長い / 幅広である、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 1 0】

請求項 8 または 9 に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記 2 つのゴムストリップ (1 8) は、前記トランスポンダ (1 3) の構成要素の周囲で変形される、空気入りタイヤ (1) 。

【請求項 1 1】

請求項 1 ~ 1 0 の何れか一項に記載の空気入りタイヤ (1) であって、前記トランスポンダ (1 3) は、周方向に配置され、直線形状を有し、したがって前記空気入りタイヤ (1) の内部において、前記空気入りタイヤ (1) の他のすべての構成要素の環状の進行に追従しない、空気入りタイヤ (1) 。